

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	EMIRIA		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 17日		～ 令和8年 1月 9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数) 6人
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 17日		～ 令和8年 1月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 12月 17日		～ 令和8年 1月 9日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職による評価や指導員からの聞き取りを実施することで情報や児発管による支援も含めて保護者に説明。そのうえで個別支援計画を作成している。 ・少人数での活動にすることでその子の課題がよりわかりやすくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数での活動により課題や特性がわかりやすくなることで専門的な支援がしやすくなる。 ・保護者からの聞き取りと照らし合わせながら行うことで改善点を見つけやすくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事については定期的なお便りを出している。 ・活動の様子をHPIに掲載しわかりやすくしている。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内・外部研修を実施、参加。 ・事例検討等も行うことで支援の向上を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の内容をみんなに周知し、何度も見返すことができるようにしている。 ・事例検討で意見を出し合い改善しなければならない問題により一層深く考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に相談員や学校から必要な情報共有を行っている。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・活動できる部屋を区切ることで集中しやすい空間を提供できている。 ・各部屋に専門職の配置を考慮し楽しく活動ができるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋での活動を明確に分けわかりやすくし、部屋の移動がスムーズに行える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に相談員や学校から必要な情報共有を行っている。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外の活動を行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外での活動をする時間や職員の配置ができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内に出なくても活動ができるようにしている。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民との交流はない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流する場や時間が合わない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内での季節行事などを行い季節感を感じたりできるように工夫をしている。
3			